

【株式会社富士テクニカルコーポレーション】
一般社団法人太陽光発電協会(JPEA)に正会員として加盟



株式会社富士テクニカルコーポレーション(本社：千葉県匝瑳市、代表取締役：小川毅一郎、以下、富士テク)は、2026年3月付で、一般社団法人太陽光発電協会(以下、JPEA)に正会員として加盟したことをお知らせいたします。

【正会員加盟の背景と目的】

JPEAは、太陽光発電に関する様々な調査研究、政策提言、情報共有などを行い、日本の太陽光発電産業の発展と普及に貢献している団体です。

富士テクは、JPEAの活動に強く賛同し、正会員として参画することを決定いたしました。本加盟を機に、業界の第一線でご活躍の会員企業の皆様との連携を強化し、太陽光発電業界全体の更なる発展に積極的に貢献してまいります。

【今後の展望】

富士テクは、太陽光発電所の累計導入量が2026年3月1日時点で、100MWに到達いたしました。

JPEA正会員としての役割を果たすべく、本実績を基盤とし、更なる事業拡大を図り、太陽光発電業界が健全に発展していくための一助となるよう尽力いたします。また、国が目指す2050年カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの普及に取り組んでまいります。

【当社の取り組み】

富士テクは「クリーンエネルギーと自然との共生」を理念に掲げ、太陽光発電所の用地開発・設計・施工・アフターメンテナンスまで一貫して行っております。当社の発電所用地は荒廃農地や放置された山林など有効活用されていない用地を中心に取得しており、各種法令、市町村等のガイドラインを遵守した開発を行っております。また地域の方々へ本事業の意義にご賛同いただけるよう適切な説明を行い、信頼関係の構築に努めております。今後も脱炭素化に向けて、再エネ電源のより一層の拡充に取り組むとともに、地域社会と共に発展していけるような「持続可能な電源開発」を目指してまいります。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社富士テクニカルコーポレーション

役員秘書室 林

Mail : koho@fuji-technical.com